

## PP インキシリーズ

PP インキシリーズは、密着が難しいポリプロピレン系の素材に対して、良好な密着性をもつインキです。

### タイプ

ポリオレフィン系  
1 液蒸発乾燥型

### 用途

無処理のポリプロピレンならびに、その類似素材に良好な密着性を示します。

### 特徴

マット（艶なし）の仕上がりになります。

### 稀釈溶剤

標準溶剤 T-900  
遅乾溶剤 T-910  
超遅乾溶剤 T-950

### 洗浄溶剤

T-907

### 印刷

スクリーンメッシュ テトロンまたはナイロンの 200～300 メッシュをお勧めします。  
印刷面積 250 メッシュで約 20 m<sup>2</sup>/kg

### 乾燥

常温 20 20-30 分  
強制 60 乾燥により短縮

### その他

- ・ 冬季など気温の低い時に、インキが寒天状に固まるがありますが、性能には影響ありません。湯煎または攪拌により、元の状態に戻してご使用ください。
- ・ 印刷素材により、重ね印刷した場合、インキの層間剥離を起こすことがあります。この場合、加熱乾燥をすることで密着性が向上します。
- ・ PP バッテリー容器等、耐酸性を要求される場合には“PP 耐酸インキ”シリーズをお使いください。

**参考資料** （性能表は弊社での試験値であり、性能を保証するものではありません。）

#### 印刷被膜性能表

試験項目	試験内容	評価
硬度	鉛筆硬度 45°（荷重 1kg）	HB
密着性	クロスカットセロテープ剥離	100/100
耐水性	水道水中に 50 時間	異常なし
耐メタノール摩耗性	漬した布で往復摩耗 50 回（荷重 500g）	異常なし
耐ブロッキング	印刷面と印刷面 60 8 時間（50g/cm <sup>2</sup> ）	異常なし
スクラッチ性	爪の引っかき	一部剥離
耐候性	サンシャイン・ウエザ オメーター 400 時間照射	合格

#### 試験条件

インキ : PP インキ  
素材 : PP 板  
乾燥 : 自然乾燥 1 週間